

『ヒストリアちがさき』創刊号

タイトル	著者	掲載頁
『ヒストリアちがさき』の発刊にあたって	小風 秀雅	3
歴史ノート 横山雄偉と茅ヶ崎	大西 比呂志	4
インタビュー 海軍萩園砲台での体験—井上寿戒氏に聞く—	(解題) 栗田 尚弥	13
書評 『茅ヶ崎市史現代』第10巻「レンズのなかの茅ヶ崎—昭和の記憶—」を読んで	浜田 弘明 岩尾 光代 泉山 梅夫	22 26 31
書評 『茅ヶ崎市史ブックレット』第10集「茅ヶ崎駅の一世紀 駅と駅前から見る明治・大正・昭和」	老川 慶喜	36
書評 藤間柳庵著「太平年表録」の刊行について	西川 武臣	41
水越梅二さんを偲んで	茅ヶ崎市史編集委員会	45
コラム 茅ヶ崎駅北口寸景 1955 (昭和30) 年頃		50
茅ヶ崎市史文献目録(32)	平山 孝通	52
市史編さん日誌 2008 (平成20) 年		59

『ヒストリアちがさき』第2号 特集「チガサキ・ビーチ返還50周年」

タイトル	著者	掲載頁
特集 チガサキ・ビーチ返還50周年		
特集にあたって	栗田 尚弥	3
「チガサキ・ビーチ」前史～海軍辻堂演習場	細井 守	5
アメリカ軍演習場チガサキ・ビーチ	栗田 尚弥	18
茅ヶ崎演習場問題と地域	羽田 博昭	30
演習場返還後の状況～跡地利用の調整と辻堂団地～	柴田 貴行	43
巡回写真展「アメリカ軍演習場チガサキ・ビーチ」		63
インタビュー 茅ヶ崎海岸の思い出—小橋彰氏に聞く—		68
書評 『湘南の風景 茅ヶ崎・海と緑の近代史』を読んで	松本 洋幸	74
市史ノート 「築地小劇場」のルーツは茅ヶ崎（南湖）にあった—友田恭助を中心として—	島本 千也	76
コラム 茅ヶ崎駅北口からの眺望 1970（昭和45）年頃	柴田 貴行	87
資料紹介 映像で蘇る南湖院と茅ヶ崎—「南湖院コレクション」について—	加藤 厚子	89
茅ヶ崎市史文献目録（33）	平山 孝通	95
市史編さん日誌 2009（平成21）年		106
史料紹介 「霖雨天成録」—弘化3年の天災記—	東 哲郎	巻末

『ヒストリアちがさき』第3号 特集「新資料で知る南湖院」、「茅ヶ崎と文化人」

タイトル	著者	掲載頁
特集1 新資料で知る南湖院		
特集にあたって	大島 英夫	3
南湖院と茅ヶ崎―地元への貢献―		6
柳島に着陸した飛行機		17
高田畊安日記 関東大震災の記述		19
南湖院 青木千代氏・角田とし子氏聞き取り調査		22
特集2 茅ヶ崎と文化人		
父・城山三郎と茅ヶ崎	井上 紀子	39
弧松庵と萬松園の十二月―明治後期の茅ヶ崎の二つの俳優邸宅をめぐって―	小川 稔	45
インタビュー 若大将・加山雄三と茅ヶ崎―市民栄誉賞を受賞して―	解説：杉本 斐香	57
市史ノート 将来に残す知的資源を選ぶこと―保存期間満了行政文書の選別基準策定への取り組み―	清水 恵枝	64
書評 大口勇次郎著『ちがさきと大岡越前守』を読んで（ブックレット⑫）	井上 攻	74
コラム 田地の大規模転用と工場誘致	柴田 貴行	77
インタビュー 海軍特別幹部練習生と須賀砲台―森久保卓氏に聞く―	解説：栗田 尚弥	80
茅ヶ崎市史文献目録（34）	平山 孝通	86
市史編さん日誌 2010（平成22）年		96
調査ノート 柳島・藤間家の新出史料について	東 哲郎	巻末

『ヒストリアちがさき』第4号

タイトル	著者	掲載頁
茅ヶ崎市と歴史的公文書	清水 恵枝	3
南湖院の音楽家たち	大島 英夫	31
映像の時代と南湖院―地域資料としての映像資料―	加藤 厚子	43
石上巡査日記から判明した日本最古の自転車ロードレース	谷田貝 一男	59
書評 『チガサキ・ビーチを読んで』	向後 英紀	67
コラム 鶴嶺通り（市道矢畑萩園線）の風景 1970年代半ば	柴田 貴行	70
資料調査報告 南湖・木村家の新出資料について―茅ヶ崎駅関連写真及び海軍軍人「履歴票」―	東 哲郎	73
調査余録 記録された安政地震と関東大震災	東 哲郎	77
茅ヶ崎市史文献目録（35）	平山 孝通	85
市史編さん日誌 2011（平成23）年		92

『ヒストリアちがさき』第5号

特集「いま、関東大震災を考える」、「音二郎・貞奴を語るトークライブ」

タイトル	著者	掲載頁
特集1 いま、関東大震災を考える		
地震のメカニズムと被害の実態 関東大震災と茅ヶ崎	武村 雅之	3
茅ヶ崎の関東大震災関係資料	本宮 一男	7
避難する人びと	大島 英夫	16
茅ヶ崎町における救援・救護活動	栗田 尚弥	19
インタビュー 関東大震災の聞き取り調査をふりかえって (話者：太田登氏、田中潔氏)	解説：本宮 一男	31
特集2 音二郎・貞奴を語るトークライブ		
トークライブ開催にあたって	川上音二郎没後100年・ 川上貞奴生誕140年記念 実行委員会	38
さまざまな出会い一時と場所をこえて	小川 稔	40
音二郎の生地・博多という町	長谷川 法世	43
貞奴 一期一会の芸道	藤本 尚子	47
ヨーロッパにおける音二郎と貞奴 川上一座の喜びと悩み	ペーター・パンツァー	53
質疑応答		58
インタビュー 森田芳光監督に聞く 解説 『ライブイン茅ヶ崎』の地域性	加藤 厚子	61
解説 風景の記憶と映像	加藤 清	65
森田芳光氏聞き取り調査	文責：加藤 厚子	67
書評 『ちがさきの関東大震災―市民の記憶―』を読んで	樋口 雄一	81
書評 市民が読んだ『ちがさきの関東大震災―市民の記憶―』	鈴木 豊	84
コラム 「雄三通りの風景と海岸地区・国道134号の開発」	柴田 貴行	86
茅ヶ崎市史文献目録(36)	平山 孝通	89
市史編さん日誌 2012(平成24)年		96
調査ノート 表現者としての藤間柳庵 ―『藤間柳庵「雨窓雑書」 (上)』の刊行にあたって―	藤城 憲児	100

『ヒストリアちがさき』第6号 特集「震災から90年—関東大震災を見直す」

タイトル	著者	掲載頁
特集 震災から90年—関東大震災を見直す		
関東大震災をどう語り継ぐのか	小風 秀雅	3
パネルディスカッション～「いま、震災に学ぶ」	小風 秀雅（司会） 栗田 尚弥・本宮 一男 柴田 貴行・加藤 厚子 高木 邦喜・大村 浩司	6
メディアが伝えた被害	加藤 厚子	15
ブックレット16震災から90年、関東大震災を見直す	松本 洋幸	30
茅ヶ崎に眠っていた川上音二郎から届いた写真—100年前の三上繁の物語—	田中 美恵子	34
南湖院を舞台にした少女小説・探偵小説	大島 英夫	47
コラム 1964（昭和39）年 国道1号での東京オリンピック聖火リレー	柴田 貴行	57
書評 史料集山宮藤吉日記を読んで	季武 嘉也	61
茅ヶ崎市史文献目録（37）	平山 孝通	64
市史編さん日誌 2013（平成25）年		70

『ヒストリアちがさき』第7号 特集「ちがさきとゆかりの人物（1）」

タイトル	著者	掲載頁
特集 ちがさきとゆかりの人物（1）		
高田畊安と同志社の人々	大島 英夫	3
川上家揃って大歓迎ー単身富士登山少女 吉弘政子嬢ー	田中 美恵子	13
インタビュー 甥の語る小津安二郎ー長井秀行氏に聞くー	解説：加藤 厚子	28
茅ヶ崎の白系ロシア傷病兵サナトリウムと別荘「菱沼異人館」の居住者ボールデンについて	鈴置 善郎	46
コラム 茅ヶ崎の人物 伊藤里之助町長～茅ヶ崎町のはじまり～	柴田 貴行	78
書評 藤間柳庵著『雨窓雑書』を読んで	渡部 武	81
茅ヶ崎市史文献目録（38）	平山 孝通	85
市史編さん日誌 2014（平成26）年		92

『ヒストリアちがさき』第8号 特集「ちがさきとゆかりの人物（2）」

タイトル	著者	掲載頁
特集 ちがさきとゆかりの人物（2）		
小生第四郎と茅ヶ崎（一）	栗田 尚弥	3
書の経緯―「藤間柳庵」之碑を巡って―	石井 抱旦	17
エドワード・マークス『レオニー・ギルモア イサム・ノグチの母の生涯』	小川 稔	20
マイクロ・ヒストリーの試み ―市史ブックレット18「昭和20年の茅ヶ崎」を編集して―		
マイクロ・ヒストリーと戦争	小風 秀雅	24
「それでも汽車は動いていた」	本宮 一男	27
「主観的」にみる昭和20年	加藤 厚子	29
交差する人生―写真の中の人たちが動き出す	加藤 清	30
茅ヶ崎の人々にとって昭和20年とは	栗田 尚弥	31
昭和20年の南湖院	大島 英夫	33
戦時下の小学生	柴田 貴行	35
インタビュー 終戦前後を語る		
茅ヶ崎東海岸での空襲体験と終戦前後の茅ヶ崎・藤沢	解説：本宮 一男	37
中海岸・波多野康雄氏に聞く茅小の戦中・戦後	解説：柴田 貴行	47
浜須賀・青木三郎氏に聞く戦中・戦後	解説：加藤 清	65
茅ヶ崎町役場職員の写真から	解説：本宮 一男	74
演習中遭難の米兵を助ける	解説：栗田 尚弥	77
コラム 新田信町長の時代	柴田 貴行	81
コラム 南湖院と名探偵明智小五郎	大島 英夫	85
茅ヶ崎市史文献目録（39）	平山 孝通	89
市史編さん日誌		93
編集後記		95

『ヒストリアちがさき』第9号 特集「ちがさきとゆかりの人物（3）」

タイトル	著者	掲載頁
特集 ちがさきとゆかりの人物（3）		
柳島村名主 藤間柳庵の人生と母親喪失一善五郎はなぜ善左衛門を名乗らなかったのかー	藤城 憲児	3
遺跡からみた藤間家屋敷跡	大村 浩司	12
市史講座 茅ヶ崎ゆかりの人物講座「ちがさきと大岡越前守」	大口 勇次郎	28
市史講座 南湖院と国木田独歩・真山青果	大島 英夫	38
市史講座 ラチエンと別荘人	本宮 一男	54
市史講座 茅ヶ崎で「桜花」がつくられた頃	栗田 尚弥	61
インタビュー 東陶時代を振り返って	解説：本宮 一男	74
インタビュー 登山家榎有恒氏の日常一子息榎恒治氏に聞くー	解説：柴田 貴行	89
コラム 茅ヶ崎町の社会資本が整備されたころ～篠田町長・熊澤町長の時代～	柴田 貴行	107
茅ヶ崎ゆかりの人物館企画展「ラチエン“ワンダー”ストリート」によせて デ・ラ・ルー社「オノト」万年筆 メルセデス・ベンツ770グロージャー	原嶋 千榛	111 112
藤間柳庵及び藤間家研究文献目録（抄）ー茅ヶ崎市史文献目録（40）ー	平山 孝通	113
市史編さん日誌		124
編集後記		126

『ヒストリアちがさき』第10号 特集「ちがさきとゆかりの人物（4）」

タイトル	著者	掲載頁
特集 ちがさきとゆかりの人物（4）		
小生第四郎と茅ヶ崎（二）	栗田 尚弥	3
南湖院の医師たち	大島 英夫	19
小津安二郎と映画人ネットワーク	加藤 厚子	37
父・将棋棋士木村義雄十四世名人の思い出—木村名人三女 が主事に関与	解説：本宮 一男	48
コラム 「町の風景の変化」～農業から工業へ～	柴田 貴行	60
書評 市史編集員会編・上山和雄著『ブックレット19 山宮藤吉 と神奈川県政の政情』	手塚 雄太	64
茅ヶ崎市史文献目録（41）	平山 孝通	68
市史編さん日誌		74
編集後記	小風 秀雅	76

『ヒストリアちがさき』第11号 特集「ちがさきとゆかりの人物（5）」

タイトル	著者	掲載頁
特集 ちがさきとゆかりの人物（5）		
高田畊安と勝海舟	大島 英夫	3
国木田独歩と茅ヶ崎	水沢 不二夫	21
田山花袋『東京の三十年』「独歩の死」注釈		24
市史講座 4つの茅ヶ崎の歴史を知ろう		
講座実施にあたり	加藤 清	45
茅ヶ崎地区の歴史	平山 孝通	46
松林地区の歴史	柴田 貴行	52
景義・柳庵・萬吉→いま・ここ・わたし	加藤 清	57
小出地区講座『縄文・弥生時代の小出へタイムスリップ』	鴨志田 聡	59
市史講座「4つの茅ヶ崎の歴史を知ろう」アンケートのまとめ	文化生涯学習課市史編さん担当	63
インタビュー 父 棟田博と茅ヶ崎—安田雄子氏、棟田良氏に聞く—	解説：栗田 尚弥	64
資料紹介 写真が語る茅ヶ崎の近現代史① ある兵士の軌跡—青年団、兵営、在郷軍人、防護団、そして戦場へ—	栗田 尚弥	74
資料紹介 茅ヶ崎純水館支配人広瀬佐太郎とその一家、そして昭和戦前期の純水館のこと—佐太郎の孫、成瀬好江さんに聞く—	本宮 一男	77
コラム 太平洋戦争激化と町民生活	柴田 貴行	83
書評 茅ヶ崎市史編集委員会編『市制施行70周年記念 茅ヶ崎を彩った70人—ゆかりの人物でたどる歴史風土—』	丹治 雄一	87
書評 『茅ヶ崎を彩った70人—ゆかりの人物でたどる歴史風土—』	増山 光一	91
茅ヶ崎市史文献目録（42）	平山 孝通	94
市史編さん日誌		98
執筆者紹介、市史編さん関係者一覧		100
編集後記		101

『ヒストリアちがさき』第12号

タイトル	著者	掲載頁
柳島村名主・藤間柳庵の肖像画	藤城 憲児	3
市史講座 高田畊安のドイツ留学	大島英夫	11
市史講座 兵舎となった南湖院	栗田 尚弥	30
令和元年度市史講座ダイジェスト		44
インタビュー かつて茅ヶ崎にはこのような風景があったー森上義孝氏に聞くー	解説：本宮 一男	57
インタビュー 茅ヶ崎の学校給食を支えた共同調理場ー遊作栄養士・結城・山口・佐藤調理員に聞くー	解説：柴田 貴行	71
書評 戦後県下初の市へ・・・～町民の熱意が運を呼ぶ～	北村 誠	94
書評 茅ヶ崎市史ブックレット20『茅ヶ崎市誕生ー市制施行前後』を読んで	佐藤 勝巳	98
コラム 添田町長「戦後の町の取り組みと市制施行への動き」	柴田 貴行	102
資料紹介 写真が語る茅ヶ崎の近現代史②ー相模湾の連合国軍艦隊ー	栗田 尚弥	107
茅ヶ崎市史文献目録（43）	平山 孝通	109
市史編さん日誌		114
執筆者紹介、市史編さん関係者一覧		116
編集後記		117